

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業の現状（DOC）	事務事業名	No. 630201	県土地改良事業団体連合会事業				主管課名	産業課				
	この事務事業の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち				課長名	久野 秀夫				
		施策	効率的で安定的な農業を育むまち									
		基本事業	農業生産基盤の整備									
(1)事業の概要												
前年度実績の県営・団体営・単県（補助事業）の各事業費に対して、連合会定款による負担率にて負担金を納入する。（定款第13条）また、連合会積算システムの使用に際し業務委託を行う。 負担率1/1,000から5.5/1,000						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
						名 称		単 位				
						事業量		箇所				
						その指標						
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		土地改良事業の施工事業量について、負担金の対象となる前年度事業費の確認を行い愛知県土地改良事業団体連合会に対し負担金の支払事務を行った。										
24年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容										
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
事業費						名 称		単 位				
						土地改良事業費		円				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
土地改良事業工事施工の技術指導により経費削減を図る。						名 称		単 位				
						実務指導		回				
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
農作業効率化のため圃場整備を進め、土地改良施設の保全管理を行う。						名 称		単 位				
						農地整備率		%				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単 位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
(5)の活動指標		箇所	5	4	3	3	4	4				
(6)の対象指標		円	963,910	576,540	550,880	210,880	145,330	302,440				
(7)の成果指標		回	2	2	2	2	2	2				
(8)の結果の成果指標		%	77.8	77.8	77.8	77.9	82.8	82.9				
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	06	項	01	目	05
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単 位	3,322	1,394	1,356	574	415	761				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	0	0	0	0	0	0				
	一般財源	千円	3,322	1,394	1,356	574	415	761				
人件費 B		千円	1,476	1,503	1,503	1,503	1,503	1,503				
正職員従事時間×人数		時間×人	200×2	200×2	200×2	200×2	200×2	200×2				
正職員以外の人件費		千円										
その他費用 C		千円	49									
トータルコストA+B+C		千円	4,847	2,897	2,859	2,077	1,918	2,264				
単位あたりコスト		千円/ 円	0	0	0	0	0	0				
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	630201	県土地改良事業団体連合会事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	愛知県土地改良事業団体設立の昭和33年 から			
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
愛知県土地改良事業団体連合会設立に伴い、土地改良事業の適正な運営を行うため会員となり、この事務事業（定款第13条）を開始した。				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない				
変化している → 変化した内容 農地転用による受益地の減少				

3 評価（SEE）	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 →	根拠法令	
		自治事務 →	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 土地改良法	
	(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	結びつく →	理由		
		結びつかない →			
	(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	できる → 拡大 →	内容		
		できない → 縮小 →			
	(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充（意図の段階は正しいか）又は絞込み）はできませんか？	できる → 追加 →	内容		
		できない → 拡充 →			
		絞込み →			
	有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい →	理由 又は 内容	
		多少影響がある →			
		影響はない →			
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる →	理由 又は 内容	計画的に事業実施を行っており急激的な向上は出来ない。		
	できない →				
効率性	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 →	類似事業名		
		ない → 庁外事業 →	類似事業との再編の可能性		
			ある →	内容	
			ない		
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？（仕様や工法の変更、住民の協力など）	ある →	内容			
	ない →				
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？（従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？）	ある →	内容			
	ない →				
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある →	内容		
		ない → 現状で適正 →			
		ない → 検討が必要 →			
		受益者がいない			

4 改革改善案（PLAN）	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	削減	事業費の方向性	減額	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	みよし市の行なう土地改良事業に関する技術的な指導を仰ぎ、土地改良事業に関する講習会、研修会及び情報提供を受けながら土地改良事業の推進を図る。					